

北茨城民報

2004年11月7日

日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2
43-0468(福田)
42-2462(鈴木)

市立病院 看護師さんのナース キャップをはずす 試行期間 1ヶ月

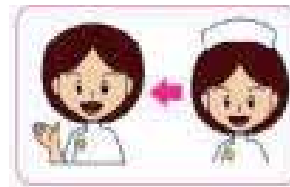
市立病院では、この十一月一日から看護師さんがナースキャップをはずしています。

ナースキャップはノリ付けをして形を保っているため、病原菌の巣となり院内感染の問題が指摘されていることや、キャップが病室のカーテンなどに引っかかって仕事がしにくいといった不便な点が多く、全国的にも廃止の傾向にあるといえます。

高齢化社会となり、お年寄りの移送など動きを伴う業務が増えることなどからも、「ナースキャップにワンピース」といった定番スタイルから機能性を重視した動きやすい服装が必要とされているとのことです。

市立病院でも、現場の看護師さんからの要望で今回の試行となりました。「あまり気にならない」という方から、「やっぱり慣れない」という方まで様々です。すっきりして、とくに違和感はないという声もきかれました。

病院の他のスタッフとの違いを、制服の色や名札の改善などで検討中です。



市内の紅葉そろそろ見ごろ

市内の紅葉も見ごろをむかえようとしています。水沼ダムの管理事務所によると、「例年より少し遅れているが、ダム周辺もやっと色づき始め、奥の花園渓谷や猿ヶ城渓谷は今が見ごろではないか」と話しています。



今週末から、花園渓谷や大北渓谷、浄蓮寺渓谷など本市の紅葉スポットは行楽客で賑わいそうです。ちなみにモミジ狩りなどで気になるのが公衆トイレですが、花園川に沿っては、茜平、水沼ダム湖畔、花園モールに設置されており、さらに今年、花園神社そばに工事費一〇四〇万円をかけた新しいトイレができています。

隣県高校野球選抜対抗戦 北茨城大会

磯高が2試合連続コールド勝ちでベスト4に進出



10月30日～11月5日、第24回隣県高校野球選抜対抗戦北茨城大会が開かれました。県北地区といわき地区から各8チームが選抜され、計16チームが出場しました。

県北地区からは今年夏の県大会ベスト4の磯高、明秀日立などの強豪が出場。いわき地区からは最近めきめき力をつけてきた新鋭の東日本大学昌平高や磐城、平工などの古豪が顔を見せます。この大会は、来年夏の大会を占う上でも注目されています。

北高は一回戦で残念ながら敗れましたが、磯高は一回戦でいわき光洋にコールド勝ち。3日に行なわれた準々決勝でも、7回コールドで日立北を破りました。この日、朝から磯高の試合を観戦していた地元の高校野球ファンは「今年の磯高は夏大会のベスト4で自信がつき、チームに貫禄がある。来年こそ常総を倒して甲子園に出てほしい」と期待を語っていました。

ご相談は
お気軽に



市議会議員
鈴木やす子
☎ 42-2462



市議会議員
福田 明
☎ 43-0468

「北茨城民報」はインターネットでもご覧になれます。
<http://www.5d.biglobe.ne.jp/~jcp-ktib/>